

令和元年「市民と議会のわがまちトーク」意見整理表

【産業建設委員会】

No.	解決策の案	解決策の案の要約		確認・調査事項	議会がすること	
1	今回初めて排水ポンプ場を整備していただけるので、増水時での運用等についてしっかり検証することが大切である。	誰が	市民・市・ 議会	排水ポンプ場設置工事のスケジュール及び、ポンプ設置に伴い必要となる付帯設備（逆流防止弁等）の設置予定を執行機関に確認。	市への提言	必要・不要
		何を	設置後の運用における検証をしっかりと行うよう執行機関に対し、あらためて提言をする。		議会の行動	
2	津波対策としては、ふだんから3階以上の高所避難を、高潮対策としては、宅地嵩上げしかないので、官民連携が必要	誰が	市民 ・ 市 ・議会	東地区における高潮による浸水状況（区域）を執行機関に確認。 津波発生時に避難できる高所避難所（3階相当以上）の把握状況を執行機関に確認。	市への提言	必要・不要
		何を	津波発生時の避難場所、避難経路について市民に周知を図り、市民が安全に避難できる体制を整える。 高潮対策として、東地区についても宅地嵩上げの補助金の交付を実施する。		議会の行動	
3	指定避難所の見直しが急務である。	誰が	市民・ 市 ・議会	どこの避難所、避難経路が浸水するのか確認をする（今西委員長）。 低地避難所の把握状況を執行機関に確認。	市への提言	必要・不要
		何を	浸水する避難所の設置場所を見直す		議会の行動	
4	災害対策として必要なことを、住民が要望し続けることが大事ではないか。	誰が	市民 ・市・ 議会	災害対策に必要な事項については、要望をしていくという市民の自意識を育てる。 議員が地域に入り、要望事項を聞き、吸いあげる。	市への提言	必要・不要
		何を			議会の行動	
5	溝掃除は災害防止につながる。	誰が	市民 ・ 市 ・議会	溝掃除を実施すべき地区を委員で確認する。	市への提言	必要・不要
		何を	平時の溝掃除について、市も積極的に協力して実施し、側溝の治水機能の改善を図る。		議会の行動	
6	低地は、公共工事による開発と防災意識を持つ。	誰が	市民 ・ 市 ・議会	ハザードマップ等で水位の低い地域を確認する（山本副委員長）。	市への提言	必要・不要
		何を	海拔の低い地域に対し浸水対策の公共工事を実施する。 浸水被害を受ける地区に住む住民の防災意識を高める。		議会の行動	
7	メンタル面で支え合うために共感力を育てる。	誰が	市民 ・ 市 ・議会	具体的な手法について再確認を行う（仲井委員）。	市への提言	必要・不要
		何を	被災者を精神的に支え合える関係を構築できるよう、教育を充実させる。		議会の行動	
8	被害に遭った友達の家ボランティアへ出掛け、体験を共有する。	誰が	市民 ・ 市 ・議会	具体的な手法について再確認を行う（仲井委員）。	市への提言	必要・不要
		何を	ボランティア等に参加できる機会を増やす。中学生以下でも参加し、学べる環境を整える（安全面等の整備）。		議会の行動	

9	減災に向け、日頃から自然について学ぶ。	誰が	市民・市・議会	具体的な手法について再確認を行う（仲井委員）。	市への提言	必要・不要
		何を	災害の起きる仕組みを学び、防災に繋げる。市民が学べる機会を作る。		議会の行動	
10	土砂災害警戒区域を優先に防災減災等公共工事への税金投入	誰が	市民・市・議会	具体的な対象地、内容について確認を行う（小西委員）	市への提言	必要・不要
		何を	該当区域に対し、防災減災等公共工事を実施する。		議会の行動	
11	安全な避難所の確保と避難所の見直し	誰が	市民・市・議会	低地避難所の代替地案も含めて、内容をまとめる（小西委員）	市への提言	必要・不要
		何を	浸水する避難所の設置場所を見直す		議会の行動	
12	子供たちを中心に安全な避難路の確保と避難体験を行う。	誰が	市民・市・議会	想定されている場所の確認を行う（小西委員）	市への提言	必要・不要
		何を	子供たちの避難に際して安全な避難路を確保し、また、災害時に備えて避難訓練を行う。		議会の行動	
13	各家庭への防災無線の設置とFMまいづるの活用	誰が	市民・市・議会	防災無線の設置状況、災害情報周知におけるFMまいづるの活用状況を執行機関に確認	市への提言	必要・不要
		何を	防災無線の各家庭への設置と、災害情報周知におけるFMまいづるの活用を提言する。		議会の行動	
14	排水ポンプ・ゲートの設置	誰が	市民・市・議会	浸水対策の具体的な内容を確認し、まとめる（松田委員）。 東地区における排水ポンプ・ゲート等施設の設置状況を執行機関に確認する。	市への提言	必要・不要
		何を	東地域の浸水対策が早期に実現されるよう提言を行う。（祖母谷川、志楽川）		議会の行動	
15	段ボール・土のうの支援	誰が	市民・市・議会	配布する資材の実例について確認をする。 現在の資材の配布状況を執行機関に確認。	市への提言	必要・不要
		何を	被災時に比較的手軽に活用できるプラスチック段ボール等の資材の配布を行う。		議会の行動	
16	ICTの活用による情報の入手と避難マニュアルの見直し	誰が	市民・市・議会	ICTの具体的な活用方法について、再確認を行う（松田委員）。	市への提言	必要・不要
		何を	災害情報の周知において、ICTの活用及び、避難マニュアルの見直しを提言する。		議会の行動	
17	公共施設をつくる場合は、浸水しない所に建てるなど	誰が	市民・市・議会		市への提言	必要・不要
		何を	今後の公共施設の建設においては、浸水の危険性もよく考慮してうえで実施するよう提言する。		議会の行動	
18	ハード対策は、計画を立てて一つずつ着実にを行う。	誰が	市民・市・議会		市への提言	必要・不要
		何を	浸水対策については計画を立て、それに基づいて着実に実行するよう提言する。		議会の行動	
19	0mポンプ導入の研究をする。	誰が	市民・市・議会		市への提言	必要・不要
		何を	浸水対策として有効な新しい機器の導入に対する研究を行うよう提言する。		議会の行動	

20	避難場所の周知を徹底する。	誰が	市民 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 議会		市への提言	必要 ・ 不要
		何を	市民に自分の避難場所を把握してもらうために、あらためて避難場所の周知徹底を行う。		議会の行動	
21	災害後の汚泥の処理を行政で実施していただき、消毒してもらう。	誰が	市民 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 議会		市への提言	必要 ・ 不要
		何を	浸水した際の汚泥の処理、消毒等を業者委託等により大規模に実施する。国道、府道等、管轄を分けず連携して実施できるよう事前に協議しておく。		議会の行動	
22	近隣の消防団との連携	誰が	市民 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 議会		市への提言	必要 ・ 不要
		何を	災害時における消防団との連携について平時より協議し、緊急時に消防団が対応にあたれるということを周知する。		議会の行動	